



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～ “環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です～

市では、打越台環境センター(精華町内)に代わる新たなごみ焼却施設として“環境の森センター・きづがわ”(鹿背山地下内)の建設に取り組んでいます。

2月から、建物部分の建築工事に合わせて、工場製作した

プラント機器の据え付けも始まりました。これまでは建築工事が中心でしたが、4月からは、本格的にプラント工事が始まり、建設現場では両工事を並行して進めます。

今月は、3月の建設工事の様子をお伝えします。

建築工事では、ごみピット部分と炉室・機械室の鉄骨の組み立てに取り組みました

3月の建築工事では、建物の鉄骨の組み立てを進めています。組み立ては、ごみピット部分から始まり、次に炉室・機械

室部分、最後にプラントホーム部分の鉄骨を組み立てる計画です。一番高い場所では、地上から約30mとなります。



ごみピット部分の鉄骨組み立ての様子



炉室・機械室の鉄骨組み立ての様子

灰押し出し装置、誘引通風機を搬入・設置しました

プラント工事では、灰押し出し装置や誘引通風機を据え付けました。

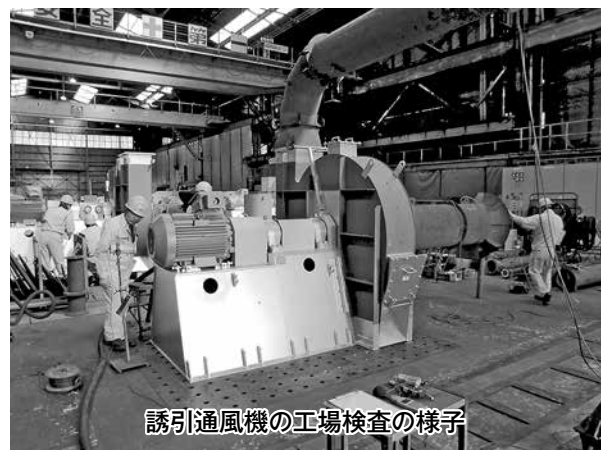
灰押し出し装置とは、ごみ焼却後の灰を灰ピットへ押し出すための設備です。灰ピットでは、焼却灰を一時的に貯留します。

誘引通風機は、処理後の排ガスの流れをコントロールして煙突に送り出す設備です。

鉄骨やプラント機器の搬入に際しては、道路沿道の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



灰押し出し装置搬入時の様子



誘引通風機の工場検査の様子

“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、1人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。